

<「収穫祭（課題研究発表会）」～持続可能な地域とまちづくり～>

富谷高校では、2年次の総合的な探究の時間（T-time）において、「持続可能な地域とまちづくり」をテーマに課題研究に取り組んでいます。その成果発表会である「収穫祭」が、4月18日（土）に開催されました。

当日は、富谷市長や大学の先生方を審査員として招き、多くの生徒や保護者が見守る中、予選を通過した3年生の9グループが研究成果を発表しました。審査員の先生方からは、「フィールドワークに基づいた提案に深みがある」「1年間取り組み、自分たちで考え抜いた結論を、5分という限られた時間の中で、他者が納得する形で伝える力が非常に伸びている」との総評をいただきました。

今年度の第1位は、「発酵パワーで三世代をひとつに！」をテーマに、富谷の発酵食品を活用した三世代交流の提案をまとめた研究です。研究の中で考案された、富谷の新しい発酵食品「赤酢」を使用したドリンクは、今年の夏頃、富谷市複合図書館「ユートミヤ」のカフェにて提供される予定です。

